

安全データシート

1. 【 化学品及び会社情報 】

製品名 除草剤 シャワー剤 持続性  
会社名 株式会社MonotaRO  
所在地 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階  
担当者名 商品お問合せ窓口  
電話番号 0120-443-509  
FAX番号 0120-289-888  
緊急連絡先 所在地と同じ  
整理番号 M251105  
推奨用途 除草剤  
使用上の制限 農薬登録以外の使用は不可、使用時は製品ラベルの記載に従うこと。

2. 【 危険有害性の要約 】

化学品の GHS 分類(分類 JIS)

健康有害性 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 2B  
  
環境有害性 水生環境有害性 短期(急性) 区分 1  
水生環境有害性 長期(慢性) 区分 2

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 警告  
危険有害性情報 H320 眼刺激  
H400 水生生物に非常に強い毒性  
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性  
注意書き 【安全対策】 P264 取り扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。  
P273 環境への放出を避けること。  
【応急措置】 P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当を受けること。  
P391 漏出物を回収すること。  
【保管】 —  
【廃棄】 P501 内容物、容器を関連法規ならびに地方自治体の基準に従って廃棄すること。都道府県知事などの許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理すること。

3. 【 組成及び成分情報 】

化学物質・混合物の区別 混合物  
化学名又は一般名 グリホサートイソプロピルアミン塩・ヘキサジノン液剤

成分	含有量	化審法 No.	安衛法 No.	CAS No.
<有効成分>				
グリホサートイソプロピルアミン塩	1.00%			38641-94-0
ヘキサジノン	0.30%	5-5236		51235-04-2
<その他>				
水、界面活性剤等	98.70%			

---

#### 4. 【 応急措置 】

応急措置一般

吸入した場合

気分が悪い場合は医師の診察を受ける。

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

触れた部分を多量の水で洗浄する。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。

眼の刺激が続く場合は医師の診断／手当てを受けること。

飲み込んだ場合

気分が悪いときは医師に連絡すること。

#### 5. 【 火災時の措置 】

適切な消火剤

水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素

使ってはならない消火剤

強い水流は使用しない。

火災時の特有の危険有害性

有毒な煙を放出する可能性がある。

特有の消火方法

消火作業は、風上から行う。

火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。

消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。

消火活動を行う者の特別な

適切な保護具を着用して作業する。

保護具及び予防措置

自給式呼吸器

完全防護服

#### 6. 【 漏出時の措置 】

人体に対する注意事項、

保護具及び緊急時措置

屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。

漏出時の処理を行う際には、必ずゴム手袋、保護眼鏡、保護衣、マスク等を着用する。

詳細については、第 8 項の「ばく露防止及び保護措置」を参照すること。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法

河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。

及び機材

少量の場合には、乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。大量の場合には、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。

#### 7. 【 取扱い及び保管上の注意 】

取扱い

技術的対策

取扱いは、換気のよい場所で行う。

容器を転倒、落下させ、衝撃を加え、又は引きずる等の乱暴な取扱いをしてはならない。

取扱う場合は、局所排気、又は全体換気の設備のある場所で取扱う。

安全取扱注意事項

眼、皮膚、衣類につけないこと。

適切な保護具（保護衣、保護眼鏡、保護手袋、保護衣等）を着用する。

作業後は、手、顔などをよく洗う。

保管

安全な保管条件

直射日光を避け、換気のよい冷暗所に保管する。

可燃物を近くに置かない。火気、熱源より遠ざける。

安全な容器包装材料

食物、飼料等と離し、関係のない者や子供の手の届かない所に保管する。

製品の容器包装材料にて保管する。

## 8. 【ばく露防止及び保護措置】

設備対策

作業所の十分な換気を確保する。

保護具

呼吸用保護具

防じんマスク、簡易防じんマスク

手の保護具

保護手袋

眼、顔面の保護具

保護眼鏡(普通眼鏡型)

皮膚及び身体の保護具

保護服、保護長靴

## 9. 【物理的及び化学的性質】

物理状態

液体

色

無色透明

臭い

データなし

沸点又は初留点及び沸騰範囲

データなし

可燃性

データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

データなし

引火点

データなし

自然発火点

データなし

分解温度

データなし

pH

4.6

動粘性率

データなし

溶解度

データなし

n-オクタノール／水分配係数(log 値)

データなし

蒸気圧

データなし

密度及び／又は相対密度

1 g/cm<sup>3</sup>

相対ガス密度

データなし

粒子特性

データなし

## 10. 【安定性及び反応性】

反応性

通常の使用、保管、運送の状況下では反応しない。

化学的安定性

通常の条件下では安定。

危険有害反応可能性

通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。

避けるべき条件

推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もない。  
(第7項参照)

混触危険物質

データなし

危険有害な分解生成物

通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

## 11. 【有害性情報】

急性毒性(経口)

ラット LD50: ♀ >2,000mg/kg\* (区分に該当しない)

急性毒性(経皮)

ラット LD50: ♂ ♀ >2,000mg/kg\* (区分に該当しない)

急性毒性(吸入)

情報が十分でない(分類できない)

皮膚腐食性/刺激性

ウサギ: 刺激性なし\* (区分に該当しない)

眼に対する重篤な損傷性

pH 4.6

/眼刺激性

ウサギ: 軽度の刺激性\* (区分2B)

呼吸器感作性又は皮膚感作性	呼吸器感作性 情報が十分でない(分類できない) 皮膚感作性 モルモット:陰性*(区分に該当しない)
生殖細胞変異原性	情報が十分でない(分類できない)
発がん性	情報が十分でない(分類できない)
生殖毒性	情報が十分でない(分類できない)
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	情報が十分でない(分類できない)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	情報が十分でない(分類できない)
誤えん有害性	情報が十分でない(分類できない) *類似製品のデータ
<b>12.【環境影響情報】</b>	
生態毒性	
魚類	コイLC50(96h): >1,000mg/L*
甲殻類	オオミジンコEC50(48h): 790mg/L*
藻類	緑藻 ErC50(0h- 72h): 0.53mg/L* *類似製品のデータ 短期(急性):上記藻類への値より、区分1とした。 長期(慢性):急性区分1であり、急速分解性のない物質であるため、区分2とした。
残留性/分解性	急速分解性でない
生態蓄積性	情報なし
土壤中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報が十分でない(分類できない)
<b>13.【廃棄上の注意】</b>	
化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	空容器を廃棄する場合は、内容物を使いきった後に、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って廃棄すること。 都道府県知事などの許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理すること。
<b>14.【輸送上の注意】</b>	
国連番号	3082
品名(国連輸送名)	環境有害物質(液体)(他に品名が明示されていないもの) (グリホサートイソプロピルアミン塩・ヘキサジノン混合物)
国連分類	9(有害性物質)
容器等級	Ⅲ
海洋汚染物質	該当
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。 転倒、落下、破損がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に行う。 輸送容器は衝撃を与えないように、ていねいに取扱う。転倒したり、激突させたりしない。
国内規制がある場合の規制情報	労働安全衛生法、船舶安全法、航空法の規制に従う。
応急措置指針番号	171

---

#### 15. 【 適用法令 】

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

農薬取締法	第 23897 号
化学物質排出把握管理促進法 (化管法)	グリホサートイソプロピルアミン塩(第 1 種)
労働安全衛生法	該当なし
毒物及び劇物取締法	該当なし
消防法	該当なし
土壌汚染対策法	該当なし

#### 16. 【 SDSの作成と改訂に関する情報を含むその他の情報 】

記載内容は十分な配慮に基づき作成しておりますが、新しい知見により改訂されることがあります。本データシートは情報を提供するものであって、品質や安全性等に関していかなる保証もするものではありません。危険・有害性等の評価は必ずしも万全ではありませんので、取扱いには十分注意を払って下さい。また、注意事項は通常の実施を対象としております。